



教員名：

大氏 正嗣
Masashi Ouji

専門分野：

構造デザイン



作品名：有田市立そとはま保育所

構造種別：鉄骨造平屋建

建築面積：1,557.61 m²

延面積：1,473.27 m²

意匠設計：山下和希（アトリエ・アースワーク）

受賞：第7回キッズデザイン賞 優秀賞「少子化対策担当大臣賞」

薄く軽やかな鉄を表現した建築である。格子状に3層に重ねられた軽量形鋼により構成される屋根は、複雑な三次元曲面を二次元を組み合わせることで実現している。整然と並んだ屋根格子は屋根面と天井面に挟まれ人の目に触れることはないが、建物の構成原理を示す重要な指標となっている。鉄を編み込んだようなこの構成は、その施工性の困難さ故にこれまでほとんど用いられていない手法であるが、本建物において実現した手法は建築における新たな形態を生み出す上で重要な示唆を含んでいる。

もう一つの建築的表現として、建物中央にある遊戯スペースを支える4本の分岐した柱がある。この柱は、鋼管がまるでバナナの皮をむくが如く分岐した形状となっている。ここでも施工に際して職人の高度な技術がつき込まれ、おそらく世界でもほとんどない新しい建築造形が表現されている。広がる天井と柱が醸し出す柔らかな曲線は機能優先で無個性になりがちな多くの建築物とは一線を画し、建物の構造体そのものが空間の演出に大きく寄与している。これは、感覚と知性の理解する空間が一致する瞬間でもある。静止物としての建築が、子供たちの心を揺さぶるものとなることを願いたい。

